

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年8月14日

上場会社名 株式会社リビングプラットフォーム 上場取引所 東
コード番号 7091 URL <http://www.living-platform.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 金子 洋文
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 下平 直 (TEL) 0570-01-7787
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	5,354	17.3	116	177.0	128	95.4	89	90.0
2025年3月期第1四半期	4,564	15.3	42	54.5	65	△5.2	47	1.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 88百万円(81.5%) 2025年3月期第1四半期 48百万円(4.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	19.95	19.91
2025年3月期第1四半期	10.57	10.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	12,473	2,144	17.0
2025年3月期	12,115	2,052	16.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 2,117百万円 2025年3月期 2,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	21,495	11.9	547	60.5	488	30.4	318	△12.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	4,479,942株	2025年3月期	4,469,142株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	一株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	4,477,924株	2025年3月期1Q	4,449,042株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、地政学的リスクの高まりや資源価格の変動、円安の進行等に伴う物価上昇が長期化し、企業活動や消費者マインドには依然として不透明感が残る状況となりました。加えて、少子高齢化の進行や労働力人口の減少、社会保障制度改革など、構造的な課題が顕在化しており、当社グループの主力事業である介護・障がい者支援・保育分野を取り巻く環境は依然として厳しさを増しています。

このような環境のもと、当社グループは「持続可能な社会保障制度の構築」をビジョンに掲げ、「安心を育て、挑戦を創る」世界を実現させるため、「介護」、「障がい者支援」、「保育」の3領域を中核とするライフケア事業の提供を通じて、地域社会に必要とされるサービスの安定供給と持続的な事業成長の両立を目指してまいりました。

当第1四半期の連結業績は、売上高5,354百万円（前年同期比17.3%増）、営業利益116百万円（前年同期比177.0%増）、経常利益128百万円（前年同期比95.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は89百万円（前年同期比90.0%増）となり、前年同期に引き続き増収増益を達成しました。売上高の増加は、既存施設の稼働率向上、新規開設及びM&Aによる拠点拡大、加算取得や利用単価の見直し等が寄与しました。収益面では、採用チャネルの多様化と、一部遅れがあるものの特定技能外国人の採用・定着支援強化により人件費構造が改善しました。また、ITシステム導入や業務プロセスの標準化によるDX推進が進み、生産性向上と運営コスト削減が寄与しました。

事業領域別の状況は以下のとおりです。

<介護事業>

介護事業では、有料老人ホーム・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅等の既存拠点における稼働率が着実に改善し、加算取得や料金改定による単価上昇も収益向上に寄与しました。また、医療ニーズへの対応力を強化するため、訪問看護サービスの新規導入を進め、看取り対応や医療的ケアの充実を図っております。これにより、入居者の多様なニーズへの対応力が向上し、医療連携による入居期間の長期化や入退去回転率の安定化が実現しつつあります。

<障がい者支援事業>

障がい者支援事業では、就労継続支援B型、生活介護、共同生活援助等の既存拠点に加え、新規拠点により事業基盤が拡大しました。障がい者の高齢化や重度化に対応するため、医療機関との連携や包括的支援モデルの実証を進めています。

<保育事業>

保育事業では、認可保育所・企業主導型保育所において、保育士の採用・定着施策等の課題がありつつも安定した運営体制を確保しました。認可保育園の新規拠点による拡大と、教育型保育プログラムや地域交流イベントの拡充により、保護者満足度が向上し、入園率が改善しています。

一方、一部の施設や稼働率改善途上の施設では、採用遅延や地域需要の想定差異により計画未達となる事例も見られ、引き続き運営管理の強化が必要です。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、建物及び構築物などが減少したものの、のれん、売掛金、建設仮勘定などが増加したことにより、前連結会計年度末と比較して358百万円増加し、12,473百万円となりました。

負債は、長期借入金などが減少したものの、賞与引当金、未払費用などが増加したことにより、前連結会計年度末と比較して266百万円増加し、10,329百万円となりました。

純資産は、利益剰余金などが増加したことにより、前連結会計年度末と比較し91百万円増加し、2,144百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

介護・障がい・保育の各分野において人材不足や物価上昇、制度改正などの課題は継続するものの、地域社会からの需要は堅調に推移すると見込まれます。2026年3月期通期では、売上高の拡大と収益性改善を両立するべく、既存施設の稼働率最大化、加算取得率向上、医療連携強化を進めます。障がい者支援事業では、障がい者特化型有料老人ホームの開設に向けた準備を行うなど包括的支援モデルの拡充、保育事業では保育士定着と教育型プログラムの普及を重点施策とします。財務面では、自己資本比率向上と安定的なキャッシュフロー創出を図り、配当及び株主優待を通じた還元方針を定着させる方針です。

なお、業績見通しは、現時点で入手可能な情報および合理的な前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,592,802	1,249,935
売掛金	1,556,705	1,731,967
商品及び製品	9,435	9,070
原材料及び貯蔵品	44,089	48,732
前払費用	369,882	381,172
その他	307,326	272,493
貸倒引当金	△11,392	△6,758
流動資産合計	3,868,849	3,686,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,982,113	2,959,658
車両運搬具（純額）	4,160	3,504
工具、器具及び備品（純額）	79,658	76,872
土地	1,628,956	1,629,744
リース資産（純額）	405,368	398,979
建設仮勘定	129,210	229,103
その他（純額）	63,774	59,662
有形固定資産合計	5,293,242	5,357,526
無形固定資産		
のれん	1,182,011	1,570,430
ソフトウェア	37,708	36,548
その他	50,361	49,781
無形固定資産合計	1,270,081	1,656,760
投資その他の資産		
投資有価証券	70,373	69,208
長期貸付金	47,899	47,689
長期前払費用	52,669	52,257
繰延税金資産	305,212	388,344
差入保証金	1,085,654	1,101,102
その他	150,078	146,496
貸倒引当金	△28,564	△32,361
投資その他の資産合計	1,683,323	1,772,736
固定資産合計	8,246,647	8,787,023
資産合計	12,115,497	12,473,637

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	130,554	122,220
1年内返済予定の長期借入金	680,733	673,233
リース債務	22,924	23,668
未払金	463,026	509,800
未払費用	750,430	844,380
未払法人税等	98,927	129,395
前受金	183,911	215,347
預り金	151,749	189,363
賞与引当金	161,292	363,101
その他	53,048	45,318
流動負債合計	2,696,599	3,115,829
固定負債		
長期借入金	5,142,189	4,970,619
長期前受金	547,760	565,724
リース債務	562,325	556,825
退職給付に係る負債	386,863	417,992
繰延税金負債	3,382	—
その他	724,076	702,456
固定負債合計	7,366,597	7,213,617
負債合計	10,063,197	10,329,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	368,211	368,211
資本剰余金	834,998	834,998
利益剰余金	818,266	907,581
株主資本合計	2,021,476	2,110,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,757	6,959
その他の包括利益累計額合計	7,757	6,959
新株予約権	23,067	26,439
純資産合計	2,052,300	2,144,189
負債純資産合計	12,115,497	12,473,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,564,912	5,354,065
売上原価	4,146,622	4,773,220
売上総利益	418,290	580,844
販売費及び一般管理費	376,253	464,381
営業利益	42,037	116,463
営業外収益		
受取利息及び配当金	94	130
受取家賃	3,862	10,415
助成金収入	40,040	25,474
その他	8,389	13,351
営業外収益合計	52,387	49,371
営業外費用		
支払利息	26,889	32,467
その他	1,646	4,602
営業外費用合計	28,535	37,070
経常利益	65,888	128,764
特別利益		
固定資産売却益	—	22
特別利益合計	—	22
税金等調整前四半期純利益	65,888	128,786
法人税、住民税及び事業税	60,609	125,618
法人税等調整額	△41,725	△86,147
法人税等合計	18,883	39,471
四半期純利益	47,004	89,314
親会社株主に帰属する四半期純利益	47,004	89,314

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	47,004	89,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,762	△798
その他の包括利益合計	1,762	△798
四半期包括利益	48,767	88,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,767	88,516

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、ライフケア事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	67,806 千円	68,431 千円
のれんの償却額	32,029 千円	44,581 千円